

## 令和 8 年度 第 1 回 大阪市立木川南小学校 学校協議会 実施報告書

大阪市立木川南小学校  
校長 池田 健一

日時	令和 8 年 5 月 7 日 (木) 19 時 00 分～20 時 30 分	
場所	大阪市立木川南小学校 会議室	
出席者	委員 など	<委員> 種村慶太、金光秀人、山本隆章、永井民余子 <傍聴者> なし
	校 園	池田 健一 (校長) 新 宏隆 (教頭)
	区役所	田中課長
議題	○令和 8 年度「運営に関する計画」について	
協議 要旨	協議の結果	意見の概要
	<p>・「運営に関する計画」に基づき、今年度の教育活動を説明。</p> <p>説明後、全会一致で承認をいただく。</p>	<p>案件審議 【主な意見】・は委員 ⇒は返答</p> <p>(1) 令和 8 年度「運営に関する計画」について</p> <p>・「取り組み」と「指標」の内容が反対でも読み取れる項目がある。また、学力の目標で、0.01 ポイントとはどのような意味があるのか。</p> <p>⇒「指標」は数値であらわす必要があることから、このような内容になっている。また、学力は全国平均を上回っており、ここから急激に向上することは難しいことから、0.01 と設定している。</p> <p>・学習者用端末の家庭での利用頻度は増えており、逆に増え過ぎている感もある。また、家庭でネットにつながらない時がある。</p> <p>⇒今年度から、デジタルドリルの活用やタイピングの練習などを行っている。挑戦すれば様々な特典があるので、熱心な児童も多い。一方で、家庭で長時間使用しているというご意見もあり、何らかの指導が必要ではないかと懸念している。家庭でネットにつながらないなど不具合があれば、速やかに担任を通じて連絡をいただきたい。</p> <p>・AI の利用についてどのように指導と対策をしているのか。</p> <p>⇒小学生はほとんどの AI を利用することができないが、発表用スライドやポスター作成で利用することがある。今後は、情報の内容を精査する等リテラシーを指導していく必要があると考えている。端末の使用による学力低下が世界的にいわれていることもあるので、慎重に指導を進めていく。</p> <p>(2) 地域の学校支援、児童支援体制について</p> <p>・主任児童委員が交代した。淀川区では、児童に対して生活面だけでなく金銭面や物資さまざまな形での支援が可能であるので、学校との面識があまりない人物であると思うが、何かあれば主任児童委員にぜひ相談して欲しい。</p> <p>⇒必要な児童がいれば、情報を共有し、ぜひ支援をお願いしたい。</p>
協議資料	<p>・令和 8 年度「運営に関する計画」・区役所説明資料</p> <p>・「木川、西中島、木川南 三小学校統合に向けて」の説明資料</p>	
備考	<p>・令和 9 年度末の統合に向けて、今後の流れ等を学校長より説明</p>	